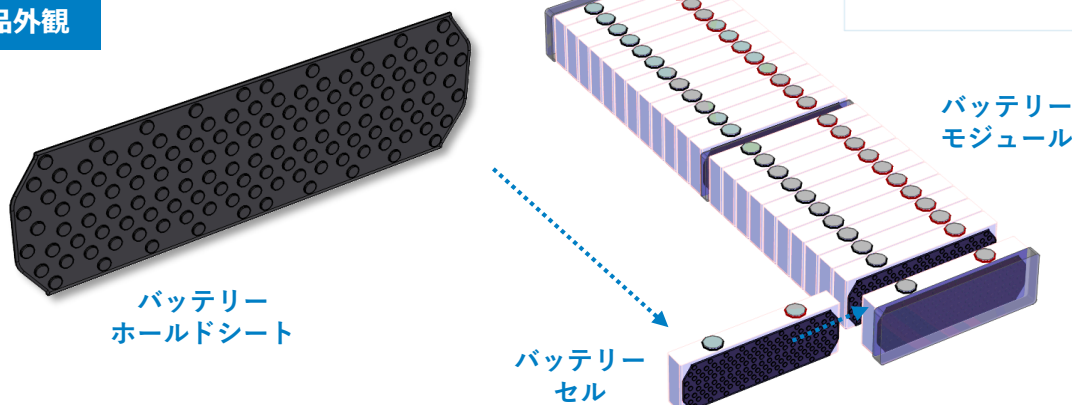


フコクのバッテリーホールドシートがTOYOTA「bZ4X」に採用 CASEの時代も ゴムからはじまる安全・安心・快適な未来

株式会社フコク（本社：埼玉県上尾市）は、バッテリーモジュールの性能向上や長寿命に貢献する製品を開発し、TOYOTA初のバッテリー電気自動車（BEV）である「bZ4X」に採用されました。

フコクが開発したバッテリーホールドシートは、各バッテリーセル間に配置され、充放電時の膨張収縮により発生する力を適切にコントロールすることでバッテリーモジュールの長期信頼性を提供します。

製品外観



特徴 お客様との共創で課題を解決

内燃機関を持たないBEVは、バッテリーが唯一のエネルギー源になります。また、BEVの走行性能や航続距離はバッテリーのエネルギー密度に依存します。バッテリーのエネルギー密度が高くなると、充放電によるバッテリーセルの膨張収縮量が大きくなることが知られており、この膨張収縮を最適な力で拘束することで、バッテリーとして優れた性能を発揮します。

フコクはこの最適拘束力を達成するためのバッテリーホールドシートをお客様と共に開発し、実用化に成功しました。フコクの得意とする非線形解析技術による形状設計、長期特性を満足させる配合技術、ゴムの特性を最大限活かすことで圧縮特性をコントロールし、バッテリーモジュールの長期信頼性を提供いたします。

フコクの取り組み 新素材・新工法を駆使して 夢あふれる未来づくりに貢献

フコクは1953年の創業以来、防振機能ゴム製品やブレーキ関連ゴム製品、ワイパーブレードラバー、その他機能部品で自動車産業の発展を支えてきました。今後もお客様とより深い共創関係を構築し、カーボンニュートラルの実現に向けたモノづくりを通じ、電動化対応製品の開発を推進、技術のさらなる深化と新化を追求し続けます。

【お問い合わせ】

株式会社 **フコク** 担当：総務部
〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-1-1朝日生命ビル2F/3F/8F
Mail : ir@fukoku-rubber.co.jp TEL : : 048-615-4400